



海を渡る 渡蝶「アサギマダラ」が飛来しています ～ 「加木屋緑地」や「加南ふれあいの森」で楽しめます ～

「加木屋緑地」や「加南ふれあいの森」では、地域住民によって日頃から手入れしているフジバカマに、海を渡る蝶の「アサギマダラ」が今年も飛来してきました。

■場所

加木屋緑地（展望台周辺、成長の森ゾーン）、加南ふれあいの森

■観察できる時期

10月下旬頃まで。見頃は、午前10時～正午頃及び夕方

※降雨がなく、気温が18℃～24℃の日が多い

■その他

- 1 加木屋緑地にて、アサギマダラの観察会（ふるさと再生プロジェクト）を行います。

日時：10月19日（土）午前9時30分～

場所：加木屋緑地（成長の森ゾーン）

内容：アサギマダラの観察会、自然体験ワークショップ、植栽作業

募集：先着50名（定員に余裕があります）

申込：市役所 花と緑の推進課 電話052-603-2211又は0562-33-1111まで。

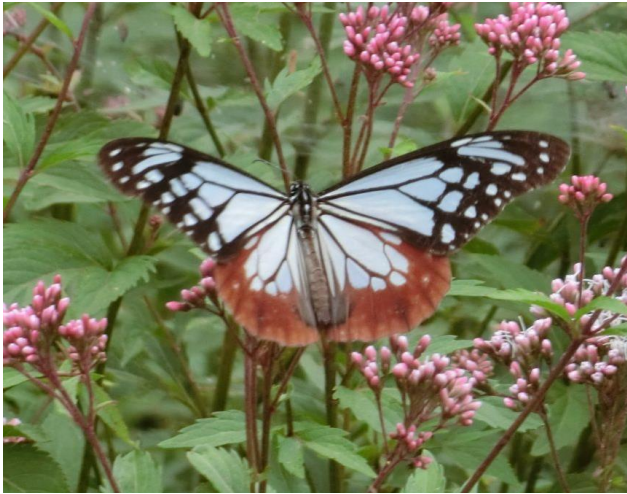
- 2 加木屋コミュニティでは、アサギマダラの「フォトコンテスト」を開催しています。

作品の募集期間：10月31日（木）必着

※応募作品は、11月9日（土）、10日（日）に開催する「加木屋ふれあい祭り」で展示します。

詳しくは、加木屋コミュニティ事務局（加木屋市民館内）電話0562-33-4710まで。

■フジバカマの蜜を吸うアサギマダラ



成虫の大きさは、5～6センチメートル、羽を広げると10センチメートルになる大型の蝶で、薄いあさぎ色をしたまだら模様の羽を持っています。

季節により長距離移動をする日本で唯一の渡り蝶として知られ、東北地方、九州、沖縄、台湾などを拠点に、春は南から北へ、秋は北から南へと移動します。

問合せ	都市建設部 花と緑の推進課 担当：靱山（もみやま）、加藤（かとう） 052-603-2211、0562-33-1111（内線433、434）
-----	--